



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社アール・エス・シー 上場取引所 東
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山口 規 TEL 03-5952-7211
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 8,232 | △6.9 | 217 | △27.8 | 234 | △24.7 | 140 | △25.1 |
| 2025年3月期 | 8,845 | 9.2 | 301 | 6.0 | 310 | 3.4 | 187 | △23.6 |

(注) 包括利益 2026年3月期 161百万円(△22.3%) 2025年3月期 207百万円(5.0%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | 47.86 | — | 6.1 | 5.7 | 2.6 |
| 2025年3月期 | 64.97 | — | 8.8 | 7.4 | 3.4 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 0百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 4,052 | 2,399 | 59.2 | 785.43 |
| 2025年3月期 | 4,160 | 2,178 | 52.4 | 763.24 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,399百万円 2025年3月期 2,178百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 200 | △56 | △96 | 1,380 |
| 2025年3月期 | 22 | 22 | △163 | 1,332 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年3月期 | — | 7.00 | — | 17.00 | 24.00 | 68 | 36.9 | 3.3 |
| 2026年3月期 | — | 7.00 | — | 17.00 | 24.00 | 72 | 50.1 | 3.1 |
| 2027年3月期(予想) | — | 7.00 | — | 17.00 | 24.00 | | 30.0 | |

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,392 | 1.9 | 117 | △46.2 | 124 | △46.9 | 68 | △51.4 | 23.24 |

(注) 次期につきましては、新たな中期経営計画の初年度として成長に向けた投資を織り込んだ計画としております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名) 株式会社RSC、除外 社(社名)
 セキュリティ

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 2026年3月期 | 3,120,000株 | 2025年3月期 | 2,940,000株 |
| 2026年3月期 | 65,301株 | 2025年3月期 | 86,974株 |
| 2026年3月期 | 2,926,062株 | 2025年3月期 | 2,877,780株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 6,068 | △12.4 | 148 | △27.3 | 182 | △25.9 | 128 | △24.1 |
| 2025年3月期 | 6,924 | 21.5 | 204 | 65.9 | 245 | 68.6 | 169 | 15.7 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 43.79 | — |
| 2025年3月期 | 58.64 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|-------|--|-------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 2026年3月期 | 3,393 | | 1,943 | | 57.3 | | 636.09 | |
| 2025年3月期 | 3,444 | | 1,740 | | 50.5 | | 609.81 | |

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,943百万円 2025年3月期 1,740百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-----|-------|-----|------|-------|-------|-------|------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 通 期 | 6,220 | 2.5 | 73 | △59.9 | 51 | △60.2 | 17.43 | |

(注) 次期につきましては、新たな中期経営計画の初年度として成長に向けた投資を織り込んだ計画としております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下での所得減税やエネルギー価格の抑制策等の物価高対策により緩やかな回復が続くことが期待されております。一方でインフレ率は依然として高水準で推移し、円安による輸入物価の上昇が生活必需品価格に影響を与え、家計への負担増が個人消費を抑制する要因となっております。世界経済においては、米国の通商政策の不確実性や、長期化する地政学的リスク、金融資本市場の変動、資材価格高騰等による海外景気の下振れリスクが高まっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループを取り巻く環境におきましては、都市再開発の進展や大型イベントの開催増加、災害対策の強化、匿名・流動型犯罪グループによる特殊犯罪の増加などを背景に、安全・安心への社会的ニーズが高まり、当社グループへのサービスの需要は増加傾向で推移しております。一方で、物価上昇に伴う建築資材等の価格高騰に加え、少子高齢化による労働人口の減少、賃上げの広がりなどを受け、業界全体として有効求人倍率の高止まりが続いており、雇用環境は依然として厳しく、慢性的な人材不足の状況が継続しております。加えて業界における高度化やデジタル化への対応も求められており、業界としての構造的課題への対応が急務となっております。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、現在の中期経営計画の最終年度目標達成に向けて、当社では、事業運営を支える人的資本への取り組みとして、従業員が安心して働ける環境づくりを目的に、処遇面の一部見直しや人材育成施策を実施しました。また、ニーズが高まっている交通誘導警備・雑踏警備に 대응し、さらに警備隊員の成長と警備全体の採用力の強化を推進する一環として、2号警備に特化した「株式会社RSCセキュリティ」を設立いたしました。加えて業務のDX化を引き続き進めるためAI警備ソリューションの共同推進を目的に、11月14日付で「ソフトバンクロボティクス株式会社」と資本業務提携契約を締結いたしました。最先端のAI・ロボットなどの技術力と当社グループの特徴であるホスピタリティを持った警備力を組み合わせた次世代警備ソリューションを共同で展開し、日本の人手不足問題を抜本的に解決すると同時に、社会インフラのさらなる安全性を目指します。

また、収益力向上のため上昇する労務費および物件費を適正に価格転嫁するとともに、事業を通じて継続的な雇用を創出し、地域社会の安全・安心なインフラの提供を行い、持続可能な社会への価値提供の実現を目指し、サステナビリティ経営を推進してまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は82億3,172万円（前年同期比6.9%減）となりました。利益面につきましては、経常利益は2億3,366万円（前年同期比24.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1億4,005万円（前年同期比25.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

建物総合管理サービス事業

建物総合管理サービス事業につきましては、当連結会計年度においても引き続き堅調に推移いたしました。各部門における新規案件の受注や既存事業所での契約条件の見直しが進み、業績に寄与しております。

警備部門においては、臨時案件として大阪・関西万博の警備業務や丸の内エリアでのイベント警備などの大型案件を受託し、無事これらの業務を完遂いたしました。また、新規案件としては、5月に千代田区のシティホテル、6月に「豊洲セイルパークビル」、8月にはセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」を導入した「ミタマチテラス」において、それぞれ警備業務を開始いたしました。さらに、イベント警備業務を中心に、2号警備業務を含む各種臨時警備業務について対応領域の拡大を図るべく、9月に設立したRSCセキュリティとの連携を強化しております。

清掃部門においては、既存事業所における臨時業務の増加、特に追加清掃や特別清掃などの臨時業務が増加し、売上高に寄与いたしました。新規案件として、関西地区では5月より大阪の大型複合施設において清掃業務を開始し、安定した運営を継続しております。加えて巡回清掃業務につきましても首都圏および各支店管轄エリアにおいても受託棟数が順調に拡大しております。

設備・工事部門においては、サンシャインシティにおけるシャッター改修工事を継続して実施したほか、既存事業所におきましては内装工事、LED照明工事、消防設備工事など多岐にわたる臨時業務を受注いたしました。これらの案件については、安全管理・工程管理の徹底と適正価格での受注を推進しております。

グループ会社におきましては、RSC中部が2026年9月中旬より開催されるアジア競技大会およびアジアパラ競技大会における選手村建設に伴う警備業務を受注いたしました。友和商工におきましても大型新築工事の受注により前年同期比ではプラスとなっております。

利益面におきましては、既存事業所における人員配置の最適化や契約料金の改定を実施し、収益性の向上を図ってまいりました。加えて、臨時案件および修繕工事等の受注に際しては、安全・工程管理の徹底と適正価格での受注を継続して推進してまいりました。

この結果、売上高は75億6,911万円（前年同期比10.0%増）となり、セグメント利益は6億6,901万円（前年同期比6.8%増）となりました。

人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、前年度に全社業績へ大きく寄与した大型周年イベント案件の反動減が影響し、大幅な減収となりました。一方、派遣市場全体としては人手不足の継続を背景に派遣単価は上昇傾向にあるものの、人材確保をめぐる環境が依然として厳しく、採用活動に時間とコストを要する状況が続いております。このため、一部の業務においては迅速な人員確保が難しい局面もあり、安定的な供給体制の構築が課題となっております。その結果、得意先からのニーズを十分に取り込めない状況が続きました。

こうした環境のもと当社では、スタッフの確保と収益機会の安定化を図るため、「受付」や「案内」等の当社が比較的強みを有する職種に領域を絞り込んだ営業活動を進めております。また、人材確保の安定化に向け、契約先と連携し、当該業務に精通した人材を継続的に配置できる仕組みを整備することで、即戦力人材の確保に取り組んでおります。これにより、採用難による影響を一定程度緩和し、安定したサービス提供体制の構築を進めております。

これらの取り組みにより、公共施設における案内・駐車場での利用者対応業務、ならびにイベント補助業務の稼働率は改善傾向で推移したものの、大型案件の反動減を吸収するまでには至らず、売上高・利益ともに前年を下回る結果となりました。

この結果、売上高は6億6,261万円（前年同期比66.3%減）となり、セグメント利益は1,325万円（前年同期比88.8%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、28億3,386万円となりました。これは主として売掛金等が減少したことによるものです。(なお、現金及び預金の詳しい内容につきましては10ページの連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください)。

固定資産は前連結会計年度に比べて1.1%減少し、12億1,862万円となりました。これは主として建設仮勘定の増加、のれんの減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、40億5,248万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.7%減少し、10億5,613万円となりました。これは主として買掛金等が減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.7%減少し、5億9,710万円となりました。これは主として借入金の返済や退職給付に係る負債等が減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、16億5,323万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10.2%増加し、23億9,925万円となりました。これは主として第三者割当による新株式の発行による資本の増加と利益剰余金等が増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物等(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて4,744万円増加し、当連結会計年度末には、13億8,004万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果稼得した資金は1億9,969万円(前連結会計年度は2,208万円の稼得)となりました。これは主に、売上債権の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5,592万円(前連結会計年度は2,265万円の稼得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9,633万円(前連結会計年度は1億6,385万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出等によるものです。

(4) 今後の見通し

2026年度は、新たに策定した中期経営計画「RSC Challenge 2030」が始まります。新たな経営計画では、AIやロボティクスを積極導入することで業務DX化を更に推進し、人的資本経営推進のための「人を活かすDX」を全社的に展開することで、業界における提案力・実行力No.1の企業を目指します。

中期経営計画の初年度となる次期(2027年3月期)の連結業績見通しにつきましては、新たな中期経営計画の初年度にあたり、成長に向けた投資を本格化させる年度として、AI・ロボティクスへの投資に加え、バックオフィスのDX化にも取り組むことから、連結売上高は83億9,200万円、連結営業利益1億1,700万円、連結経常利益1億2,400万円、連結当期純利益6,800万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,767,123 | 1,806,105 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,111,316 | 903,733 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,025 | 10,011 |
| 未成工事支出金 | 8,236 | 3,733 |
| その他 | 33,228 | 111,549 |
| 貸倒引当金 | △1,427 | △1,272 |
| 流動資産合計 | 2,927,502 | 2,833,861 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 402,685 | 407,591 |
| 減価償却累計額 | △294,657 | △304,781 |
| 建物及び構築物（純額） | 108,028 | 102,809 |
| 土地 | 351,993 | 351,993 |
| 建設仮勘定 | — | 52,272 |
| その他 | 110,467 | 117,731 |
| 減価償却累計額 | △87,166 | △93,766 |
| その他（純額） | 23,301 | 23,964 |
| 有形固定資産合計 | 483,323 | 531,038 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 31,737 | 31,737 |
| ソフトウェア | 23,246 | 11,626 |
| 電話加入権 | 8,061 | 8,061 |
| その他 | — | 3,699 |
| のれん | 115,386 | 80,070 |
| 無形固定資産合計 | 178,432 | 135,195 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 155,140 | 174,705 |
| 関係会社株式 | — | 1,109 |
| 差入保証金 | 149,913 | 153,473 |
| 保険積立金 | 55,411 | 55,471 |
| 繰延税金資産 | 196,649 | 152,115 |
| その他 | 13,290 | 15,519 |
| 投資その他の資産合計 | 570,405 | 552,393 |
| 固定資産合計 | 1,232,161 | 1,218,628 |
| 資産合計 | 4,159,663 | 4,052,489 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 390,648 | 282,716 |
| 短期借入金 | 89,100 | 69,900 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 122,758 | 97,796 |
| 未払費用 | 338,397 | 360,374 |
| 未払法人税等 | 45,550 | 34,086 |
| 未払消費税等 | 76,356 | 94,247 |
| 賞与引当金 | 58,450 | 57,005 |
| その他 | 117,005 | 60,006 |
| 流動負債合計 | 1,238,267 | 1,056,132 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 168,646 | 70,850 |
| 長期未払金 | 39,175 | 39,175 |
| 役員退職慰労引当金 | 32,634 | 33,691 |
| 預り保証金 | 1,200 | 1,250 |
| 退職給付に係る負債 | 497,317 | 441,860 |
| その他 | 4,866 | 10,277 |
| 固定負債合計 | 743,838 | 597,104 |
| 負債合計 | 1,982,106 | 1,653,237 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 302,000 | 360,770 |
| 資本剰余金 | 245,729 | 305,928 |
| 利益剰余金 | 1,581,348 | 1,652,778 |
| 自己株式 | △42,107 | △31,615 |
| 株主資本合計 | 2,086,971 | 2,287,861 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 48,003 | 61,430 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 42,582 | 49,960 |
| その他の包括利益累計額合計 | 90,586 | 111,391 |
| 純資産合計 | 2,177,557 | 2,399,252 |
| 負債純資産合計 | 4,159,663 | 4,052,489 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 8,844,777 | 8,231,728 |
| 売上原価 | 7,324,526 | 6,725,062 |
| 売上総利益 | 1,520,251 | 1,506,665 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 141,444 | 148,491 |
| 給料手当及び賞与 | 481,442 | 499,827 |
| 法定福利及び厚生費 | 100,804 | 108,646 |
| 賞与引当金繰入額 | 33,513 | 32,909 |
| 退職給付費用 | 9,247 | 14,678 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 975 | 1,057 |
| 株式報酬費用 | 3,023 | 4,536 |
| 旅費及び交通費 | 42,802 | 46,602 |
| 消耗品費 | 17,294 | 24,261 |
| 保険料 | 24,913 | 24,880 |
| 広告宣伝費 | 11,849 | 10,954 |
| 賃借料 | 92,795 | 98,733 |
| のれん償却額 | 30,597 | 35,316 |
| その他 | 228,436 | 238,330 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,219,140 | 1,289,226 |
| 営業利益 | 301,110 | 217,439 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 826 | 1,869 |
| 受取配当金 | 4,674 | 6,285 |
| 不動産賃貸料 | 96 | 104 |
| 保険金収入 | 2,900 | 517 |
| 保険戻戻金 | 3,223 | 8,088 |
| その他 | 6,109 | 4,634 |
| 営業外収益合計 | 17,829 | 21,499 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,104 | 4,907 |
| 支払手数料 | 122 | — |
| 持分法による投資損失 | — | 360 |
| その他 | 564 | 1 |
| 営業外費用合計 | 8,791 | 5,269 |
| 経常利益 | 310,148 | 233,669 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 956 | — |
| 特別利益合計 | 956 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 15,383 | — |
| 特別損失合計 | 15,383 | — |
| 税金等調整前当期純利益 | 295,721 | 233,669 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 99,075 | 58,614 |
| 法人税等調整額 | 9,669 | 35,000 |
| 法人税等合計 | 108,745 | 93,614 |
| 当期純利益 | 186,976 | 140,054 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 186,976 | 140,054 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 186,976 | 140,054 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,059 | 13,427 |
| 退職給付に係る調整額 | 16,923 | 7,377 |
| その他の包括利益合計 | 19,982 | 20,804 |
| 包括利益 | 206,959 | 160,858 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 206,959 | 160,858 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|-----------|---------|-----------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 退職給付に 係る調整 累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 302,000 | 244,783 | 1,452,275 | △13,063 | 1,985,994 | 44,944 | 25,659 | 70,603 | 2,056,598 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △57,902 | | △57,902 | | | | △57,902 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 186,976 | | 186,976 | | | | 186,976 |
| 自己株式の取得 | | | | △38,000 | △38,000 | | | | △38,000 |
| 自己株式の処分 | | 946 | | 8,956 | 9,902 | | | | 9,902 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | 3,059 | 16,923 | 19,982 | 19,982 |
| 当期変動額合計 | — | 946 | 129,073 | △29,043 | 100,976 | 3,059 | 16,923 | 19,982 | 120,959 |
| 当期末残高 | 302,000 | 245,729 | 1,581,348 | △42,107 | 2,086,971 | 48,003 | 42,582 | 90,586 | 2,177,557 |

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|-----------|---------|-----------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 退職給付に 係る調整 累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 302,000 | 245,729 | 1,581,348 | △42,107 | 2,086,971 | 48,003 | 42,582 | 90,586 | 2,177,557 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 新株の発行 | 58,770 | 58,770 | | | 117,540 | | | | 117,540 |
| 剰余金の配当 | | | △68,624 | | △68,624 | | | | △68,624 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 140,054 | | 140,054 | | | | 140,054 |
| 自己株式の処分 | | 1,428 | | 10,491 | 11,920 | | | | 11,920 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | 13,427 | 7,377 | 20,804 | 20,804 |
| 当期変動額合計 | 58,770 | 60,198 | 71,429 | 10,491 | 200,899 | 13,427 | 7,377 | 20,804 | 221,694 |
| 当期末残高 | 360,770 | 305,928 | 1,652,778 | △31,615 | 2,287,861 | 61,430 | 49,960 | 111,391 | 2,399,252 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 295,721 | 233,669 |
| 減価償却費 | 28,424 | 32,645 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | 15,383 | — |
| のれん償却額 | 30,597 | 35,316 |
| 持分法による投資損失 | — | 360 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △47,667 | △48,078 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △59,025 | 1,057 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 384 | △1,445 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 762 | △154 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | △2,932 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △5,500 | △8,155 |
| 支払利息 | 8,104 | 4,907 |
| 有価証券売却損益 (△は益) | △956 | — |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △563 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △178,296 | 207,583 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 15,561 | 3,517 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 29,360 | △107,931 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △19,310 | 17,890 |
| その他 | 61,301 | △86,806 |
| 小計 | 171,351 | 284,375 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,432 | 7,980 |
| 利息の支払額 | △8,227 | △4,948 |
| 法人税等の支払額 | △146,714 | △87,869 |
| 法人税等の還付額 | 248 | 161 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 22,089 | 199,699 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △429,521 | △426,062 |
| 定期預金の払戻による収入 | 482,520 | 434,521 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △10,884 | △60,950 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 563 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △13,360 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 13,197 | — |
| 会員権の取得による支出 | △3,864 | — |
| 貸付けによる支出 | △2,145 | △237 |
| 貸付金の回収による収入 | 2,741 | 2,238 |
| 差入保証金の差入による支出 | △3,159 | △5,540 |
| 差入保証金の回収による収入 | 8,033 | 1,473 |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △1,470 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △22,058 | 0 |
| その他 | 596 | 104 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 22,657 | △55,924 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 19,200 | △19,200 |
| 長期借入れによる収入 | 80,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △165,294 | △122,758 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △2,081 | △3,880 |
| 株式の発行による収入 | — | 117,540 |
| 自己株式の取得による支出 | △38,000 | — |
| 配当金の支払額 | △57,679 | △68,035 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △163,854 | △96,334 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △119,107 | 47,440 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,451,710 | 1,332,602 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,332,602 | 1,380,042 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。当社はサービスの系列及び市場の類似性を考慮して「建物総合管理サービス事業」、「人材サービス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「建物総合管理サービス事業」は警備保障、清掃、設備管理、オフィスサービスをしており、「人材サービス事業」は情報管理、ファイリング、機器操作等の人材派遣業務、有料職業紹介業務をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表計 上額 (注) 2 |
|------------------------|------------------|--------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 建物総合管理サ ービス事業 | 人材サービス事 業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 年間契約 | 4,357,635 | 268,977 | 4,626,613 | — | 4,626,613 |
| 臨時契約 | 2,521,303 | 1,696,860 | 4,218,163 | — | 4,218,163 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 6,878,939 | 1,965,837 | 8,844,777 | — | 8,844,777 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 6,878,939 | 1,965,837 | 8,844,777 | — | 8,844,777 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,878,939 | 1,965,837 | 8,844,777 | — | 8,844,777 |
| セグメント利益 | 626,143 | 118,655 | 744,798 | △443,688 | 301,110 |
| セグメント資産 | 2,339,731 | 185,437 | 2,525,168 | 1,642,835 | 4,168,004 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 18,427 | 3,691 | 22,118 | 6,306 | 28,424 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 9,509 | 1,325 | 10,834 | 50 | 10,884 |

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△443,688千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,642,835千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表計 上額 (注) 2 |
|------------------------|------------------|--------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 建物総合管理サ ービス事業 | 人材サービス事 業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 年間契約 | 4,521,882 | 311,919 | 4,833,801 | — | 4,833,801 |
| 臨時契約 | 3,047,228 | 350,697 | 3,397,926 | — | 3,397,926 |
| 顧客との契約から生じる収 益 | 7,569,111 | 662,617 | 8,231,728 | — | 8,231,728 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 7,596,111 | 662,617 | 8,231,728 | — | 8,231,728 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,569,111 | 662,617 | 8,231,728 | — | 8,231,728 |
| セグメント利益 | 669,016 | 13,251 | 682,268 | △464,828 | 217,439 |
| セグメント資産 | 2,204,659 | 202,568 | 2,407,227 | 1,645,261 | 4,052,489 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 22,040 | 3,786 | 25,826 | 6,818 | 32,645 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 56,938 | 4,012 | 60,950 | — | 60,950 |

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△464,828千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,645,261千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|---------------|-----------|----------------------------|
| 株式会社サンシャインシティ | 1,278,175 | 建物総合管理サービス事業及び 人材サービス事業 |

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|---------------|-----------|----------------------------|
| 株式会社サンシャインシティ | 1,343,978 | 建物総合管理サービス事業及び 人材サービス事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| | 建物総合管理 サービス事業 | 人材サービス事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------------|----------|-------|---------|
| 当期償却額 | 30,597 | — | — | 30,597 |
| 当期末残高 | 115,386 | — | — | 115,386 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| | 建物総合管理 サービス事業 | 人材サービス事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------------|----------|-------|--------|
| 当期償却額 | 35,316 | — | — | 35,316 |
| 当期末残高 | 80,070 | — | — | 80,070 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

【のれんの金額の重要な変動】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

「建物総合管理サービス事業」セグメントにおいて、当連結会計年度から株式会社クリーンフォースを連結の範囲に含めております。これは、当連結会計年度中に当社が新たに株式会社クリーンフォースの全株式を取得したことによるものであります。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| (1) 1株当たり純資産額 | 763円 24銭 | 785円 43銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円) | 2,177,557 | 2,399,252 |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 2,177,557 | 2,399,252 |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 2,940,000 | 3,120,000 |
| 普通株式の自己株式数(数) | 86,974 | 65,301 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 2,853,026 | 3,054,699 |

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| (2) 1株当たり当期純利益金額 | 64円 97銭 | 47円 86銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 186,976 | 140,054 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 186,976 | 140,054 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 2,877,780 | 2,926,062 |

(注)潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式がないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。